

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 静甲株式会社

上場取引所 東

 コード番号 6286 URL <http://www.seiko-co.com>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 鈴木 恵子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 鈴木 孝明

TEL 054-366-1106

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	18,866	11.1	276	31.8	334	33.9	214	95.1
25年3月期第3四半期	16,982	7.2	209	82.7	249	54.7	109	95.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 457百万円 (155.1%) 25年3月期第3四半期 179百万円 (179.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	33.05	—
25年3月期第3四半期	16.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	17,834	12,661	71.0
25年3月期	17,760	12,325	69.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 12,661百万円 25年3月期 12,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	3.1	470	△31.8	520	△29.4	300	△32.0	46.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	6,483,323 株	25年3月期	6,483,323 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	11,137 株	25年3月期	1,094 株
----------	----------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	6,475,124 株	25年3月期3Q	6,482,279 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想の将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府による経済・金融政策により円安、株高が進行し、企業業績の改善や、個人消費の持ち直しなど景気回復の兆しがみられました。しかし、欧州債務問題の長期化及び新興国経済の減速による海外経済の低迷や、消費税増税の動きなどの懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のなか、当社グループにおきましては、前期に引き続き「防災・省エネ・IT」をキーワードに設備投資を実施するとともに、お客様のニーズに合った新製品の開発を継続するなど、製品競争力の強化及び販売店との関係強化を図り安定した受注確保に取り組んでまいりました。

車両関係事業では、登録車販売の好調が続いており、前年同期の実績を大きく上回りました。また、産業機械事業、冷間鍛造事業、電機機器事業も前年同期の実績を上回りました。

これらの結果、当社グループの売上高は、前年同期比11.1%増の188億6千6百万円となりました。利益面では、経常利益は前年同期比33.9%増の3億3千4百万円、四半期純利益は前年同期比95.1%増の2億1千4百万円となりました。

[産業機械事業]

主要な販売先である食品業界をはじめとして設備投資が増加いたしました。売上が翌四半期以降にずれ込んだ案件が多くありました。一方で、改造工事案件を多く売り上げることができたため、売上高は前年同期比9.1%増の26億7千7百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、前年同期比33.6%増の6千1百万円となりました。

[冷間鍛造事業]

主力の電動工具部品は、増産及び新規製品を要因として売上を伸ばしました。また、自動車部品、事務機・産業機械部品でも受注が増加いたしました。これらの結果、売上高は前年同期比2.7%増の13億9百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、社内の工程を見直し原価低減に努めた結果、前年同期比17.0%増の1億3千2百万円となりました。

[電機機器事業]

主力のFA関連機器は、自動車関連が堅調に推移したほか、太陽光関連の需要が好調であったため、前年同期の実績を上回りました。また、設備機器においても発電機などの需要が増加したため前年同期の実績を上回りました。一方、空調・冷熱機器は、入替需要は前年同期の実績を上回ったものの、大型物件の売上が少なかったため、前年同期の実績を下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比2.8%増の29億6千6百万円となりました。利益面では、人員の増加による経費増等により、セグメント利益（営業利益）は前年同期比7.2%減の1億4千4百万円となりました。

[車両関係事業]

新車販売においてインプレッサ及びフォレスターの好調が継続していることを要因として登録車の販売台数が大幅に増加いたしました。また、輸入車販売、中古車販売も前年同期の実績を上回りました。さらに、サービス部品部門も堅調に推移いたしました。これらの結果、売上高は前年同期比15.0%増の118億4千1百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比33.3%増の4億5千万円となりました。

[不動産等賃貸事業]

売上高は、前年同期比6.6%減の7千1百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比51.4%減の1千6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は178億3千4百万円となり、前連結会計年度末から7千3百万円増加いたしました。

この内、流動資産は81億1千2百万円となり、前連結会計年度末から9億9千6百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少13億2千9百万円、受取手形及び売掛金の減少5億7千4百万円、商品及び製品の増加2億2千1百万円、仕掛品の増加5億9千7百万円によるものであります。

固定資産は97億2千2百万円となり、前連結会計年度末から10億7千万円増加いたしました。これは主に、建物及び構築物の増加6億2千2百万円、時価評価による投資有価証券の増加3億7千7百万円によるものであります。

負債合計は51億7千3百万円となり、前連結会計年度末から2億6千2百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少4億9千3百万円、短期借入金の増加1億4千9百万円、未払法人税等の減少1億8千3百万円、賞与引当金の減少1億7千3百万円、長期借入金の増加2億6千7百万円、固定負債のその他の増加1億2千1百万円によるものであります。

純資産合計は126億6千1百万円となり、前連結会計年度末から3億3千6百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加2億4千3百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年10月23日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算方法

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,716,630	2,387,453
受取手形及び売掛金	3,506,514	2,932,170
商品及び製品	823,315	1,045,286
仕掛品	499,779	1,097,209
原材料及び貯蔵品	27,361	29,448
その他	538,183	622,939
貸倒引当金	△2,446	△2,161
流動資産合計	9,109,339	8,112,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,803,949	2,426,383
土地	3,289,247	3,276,745
その他(純額)	1,233,774	1,253,091
有形固定資産合計	6,326,971	6,956,220
無形固定資産		
投資その他の資産	154,598	191,078
投資有価証券	1,794,948	2,172,254
その他	375,275	403,099
貸倒引当金	△146	△146
投資その他の資産合計	2,170,077	2,575,207
固定資産合計	8,651,647	9,722,505
資産合計	17,760,987	17,834,851
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,299,564	1,806,163
短期借入金	50,704	200,013
未払法人税等	261,191	77,613
賞与引当金	370,049	196,149
資産除去債務	6,092	3,915
その他	1,258,633	1,286,317
流動負債合計	4,246,235	3,570,171
固定負債		
長期借入金	312,198	579,983
退職給付引当金	277,290	286,791
役員退職慰労引当金	115,409	130,143
資産除去債務	42,118	42,511
その他	442,659	564,141
固定負債合計	1,189,674	1,603,571
負債合計	5,435,910	5,173,743

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,337,000	1,337,000
資本剰余金	1,833,576	1,833,576
利益剰余金	8,499,596	8,597,038
自己株式	△697	△5,780
株主資本合計	11,669,474	11,761,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	655,602	899,273
その他の包括利益累計額合計	655,602	899,273
純資産合計	12,325,077	12,661,108
負債純資産合計	17,760,987	17,834,851

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	16,982,738	18,866,277
売上原価	13,571,998	15,137,172
売上総利益	3,410,739	3,729,105
販売費及び一般管理費	3,201,001	3,452,753
営業利益	209,737	276,351
営業外収益		
受取利息	1,723	1,835
受取配当金	30,457	37,717
その他	37,983	48,225
営業外収益合計	70,165	87,778
営業外費用		
支払利息	5,152	6,123
売上割引	18,404	18,330
その他	6,901	5,643
営業外費用合計	30,459	30,097
経常利益	249,443	334,032
特別利益		
固定資産売却益	48,971	2,404
抱合せ株式消滅差益	4,686	—
特別利益合計	53,657	2,404
特別損失		
固定資産売却損	—	410
固定資産除却損	2,735	7,005
投資有価証券評価損	63,940	—
特別損失合計	66,675	7,416
税金等調整前四半期純利益	236,426	329,020
法人税等	126,707	114,977
少数株主損益調整前四半期純利益	109,718	214,042
四半期純利益	109,718	214,042

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	109,718	214,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,675	243,671
その他の包括利益合計	69,675	243,671
四半期包括利益	179,394	457,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,394	457,713
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。